

岐阜県立本巣松陽高等学校

学校長 池田 哲也

学校住所 本巣市仏生寺 8 5 9 - 1 電話 058-324-1201

- 1 会議名 本巣松陽高等学校学校運営協議会（第1回）
- 2 開催日時 令和3年6月18日（金） 13:10～15:10
- 3 開催場所 本巣松陽高等学校 银杏館会議室
- 4 参加者
- | | | |
|-----|--------|------------------|
| 会長 | 川治 秀輝 | 本巣市教育長 |
| 副会長 | 長屋 由喜子 | 公益財団法人加藤記念奨学会理事 |
| 委員 | 石川 孝信 | もとす広域保護司（地域住民代表） |
| | 大草 由美 | 元PTA会長（地域住民代表） |
| | 吉村 知浩 | PTA会長 |
| 学校側 | 池田 哲也 | 校長 |
| | 川瀬 英樹 | 教頭 |
| | 有尾 隆宏 | 教頭（欠席） |
| | 高橋 正人 | 事務長（欠席） |
| | 笠井 智子 | 教務主任 |
| | 高田 剛 | 生徒指導主事 |
| | 不破 真之介 | 進路指導主事 |

5 会議の概要（協議事項）

(1) 本校の現状と今後の取組について

- ① 学校経営方針とスクール・ポリシーの策定について
- ② 教務部の方針と重点、地域課題研究型学習推進事業の取組
- ③ 生徒指導部の方針と重点
- ④ 進路指導部「進路指導計画」
- ⑤ 部活動の状況
- ⑥ 制服について

意見1：登下校の保護者送迎車の渋滞解消はできないか。

意見2：校舎改修のこの機会に駐車場や待機場所を設置してはどうか。また、生徒たちや保護者の意識を変えていくことも一つの手段である。「どんな生徒を育てたいか」という基本理念をベースに考えていくとよい。近隣の自治会にも理解と協力を求めていくとよい。

意見3：地域の方に学校教育に関わってもらうためにも、地域の清掃活動をしたり、挨拶をしたり、生徒と地域の関わりを今以上に作っていくとよいのではないか。

意見4：地域住民に本巣松陽高校の良さをアピールしていく。その方法は具体的だとよい。

意見5：地域振興発展のために関わっていく生徒たちを育ててほしい。

意見6：保護者にとっては子どもの安全、健康が最も重要なことである。それを基礎に「こんな生徒になってほしい」という発信をもっと盛んにして、保護者と生徒が成長していく学校経営を望む。

意見7：地域連携を目的にしないで手段にしてほしい。学校の特色を生かし、本巣

市だけに留まらず、北方町や岐阜市と地域学習を広げ、生徒たちの視野も広げてほしい。

意見 8：卒業生・OBを招き、先輩たちから学ぶ機会を設けるのも手段である。

(2) スクール・ポリシーの策定について

① 策定のスケジュール、メンバーの確認

② 学校職員のアンケートから

- ・ 目指すべき学校像、身に付けさせたい能力、そのために何をするべきか
「地域」「基礎学力」「自主性」「人間力」「コミュニケーション力」などのキーワードが挙げられる。

意見 1：本巣松陽高校の生徒は卒業後も地元志向が強い傾向を持っている。生き方に関わって、何が大切となってくるかを見据えて、本巣松陽高校らしさを生かしていくスクール・ポリシーを策定してほしい。

⇒ 学校職員へのアンケート調査をもとにスクール・ポリシーの策定を進める。

6 会議のまとめ

第1回学校運営協議会では、全委員より今年度の本校の学校運営基本方針について承認が得られた。また、どの委員からも活発に意見が得られ、本校の課題やその改善のための具体的な手立ての示唆を得た。すぐに改善できる点については、実行していく。また、学校運営協議会委員の方々のもとより、学校の職員間でも情報を共有し、未来志向の学校運営を積極的に行っていくことを確認した。